

営農計画書に記載頂きたい主な事項について

1. 名前・年齢
三田 太郎、30 歳
2. 住所（新規就農後・新規就農前）
三田市〇〇〇1-1-1 に転入予定 、 大阪市〇〇〇2-2-2
3. 新規就農後の住所が市外の場合、営農する農地までの距離と移動時間
約〇〇km、約〇分程度
4. 専業・兼業の意向別
専業
5. 新規就農の動機ときっかけと将来への考え
農業法人で働いていたが、独立して農業をしたい。
将来は〇〇ha まで規模を拡大していきたい。
6. 農地の確保方法の予定
 - (1) 農地を知ったきっかけ
三田市農地バンク、知人からの紹介
 - (2) 手法（どういふ方法で農地を確保するか）
農地中間管理事業で借用、売買・贈与で取得等
 - (3) 対象農地（所在地・面積）
三田市〇〇〇100 番地（200 m²）
三田市〇〇〇110 番地（100 m²）
7. 農業を手伝ってくれる人、支援者（家族・知人）の住所・氏名
三田 花子（三田市〇〇）
8. これまでの農業の経験
〇〇ファームで□年間、△△△△の栽培方法の研修を受けた。
〇〇農業大学校で△△△△の栽培方法の研修を受けた。
9. 農業機械の確保とその保管場所
トラクター 購入 草刈機・管理機 現在所有等
10. 栽培計画
どんな作物をどれだけ、どのようなスケジュールで栽培するかを記載してください。
例 作物名 播種 定植 収穫
〇/〇 〇/〇 〇/〇~〇/〇
11. 就農希望農地に関する農会や水利関係の調整状況
〇〇農会長と□月□日に話し合いをし、地域の約束事を了解し、就農について理解頂いた。
△△水利組合の代表者と□月□日に話し合いをし、了解を得た。
12. 収穫物の販路
全量農協に出荷する。□□直売所で販売する。